

《担当者名》○守田 玲菜 r-mori@hoku-iryo-u.ac.jp 熊谷 歌織 神田 直樹

【概要】

成人病態と臨床実践 ・ で取り上げた以外の内科治療及び外科治療の対象となる代表的疾患の病態生理や検査・治療、治療に伴う合併症及び看護援助について学ぶ。

【学修目標】

1. 内科・外科治療を受ける患者の病態と治療法について説明できる。
2. 内科・外科治療を受ける患者の病態や治療と患者の身体的・心理的特徴を関連づけ、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	造血管腫瘍 1	造血管腫瘍の病態と治療	守田
2	造血管腫瘍 2	造血管細胞移植の支持療法、輸血療法	守田
3	感覚器疾患 1	皮膚疾患（皮疹・皮膚腫瘍、創傷治癒、熱傷）	守田
4	感覚器疾患 2	白内障、緑内障、難聴、めまい	守田
5	脳神経疾患 1	脳神経系の概要、症候、脳腫瘍の病態	守田
6	脳神経系疾患 2	脳血管障害の病態、主な術式と合併症	守田
7	脳神経系疾患患者の看護 1	脳動脈瘤クリッピング術を受ける患者の看護 脳下垂体腫瘍摘出術を受ける患者の看護	神田
8	脳神経系疾患 3	変性疾患、脱髄疾患、筋疾患の病態	守田
9	脳神経系疾患患者の看護 2	筋萎縮性側索硬化症患者の看護	熊谷
10	腎・泌尿器疾患 1	腎腫瘍、精巣腫瘍の病態	守田
11	腎・泌尿器疾患 2	尿路上皮癌、前立腺肥大、前立腺癌の病態	守田
12	腎・泌尿器疾患患者の看護	膀胱全摘出術を受ける患者の看護	神田
13	婦人科系腫瘍 1	卵巣腫瘍・子宮体癌・子宮頸癌の病態	守田
14	婦人科系腫瘍 2	乳癌の病態・主な術式と術後合併症	守田
15	婦人科系腫瘍患者の看護	乳房切除術を受ける患者の看護	熊谷

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 100%

【教科書】

看護のための臨床病態学 改訂第5版 浅野嘉延他 南山堂（病態・疾患学、成人病態と臨床実践 ・ でも使用します）
新体系看護学全書 経過別成人看護学2 周術期看護（成人病態と臨床実践 と同じ）

【参考書】

系統看護学講座 専門分野 成人看護学7 脳・神経 医学書院

【学修の準備】

毎回小テストを出します。予習が望ましいですが、できない場合には必ず授業で触れた部分の教科書を熟読してください（予習復習1時間）。

看護の講義の前には、関連する直前の授業内容を復習して授業に臨んでください。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2: 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP4: 保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【ICTの活用】

Google classroomにて授業スライドを供覧し、復習用課題や学習課題を提示します。

【実務経験】

守田玲菜（医師） 熊谷歌織（看護師） 神田直樹（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

病院での医師及び看護師としての経験から実践的教育を行う

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している